

第34回

福井県下消防職員意見発表大会

最優秀賞受賞おめでとうございませう

南消防署 城野順哉さん(新北府)

1月20日、福井市で第34回福井県下消防職員意見発表大会が開催され、南越消防組合の代表として出場した城野消防士が、みごと最優秀賞に選ばれました。発表の内容は、視覚・聴覚障害者がいち早く火災の発生を知り、迅速な避難ができるよう、音声と光による避難誘導灯を提案するものです。

今後、福井県の代表として4月に京都市で開催される、東近畿地区(1府6県)の意見発表大会に出場し、ここでの代表者として全国大会出場を目指します。



1月21日、城野消防士が、川野町長に最優秀賞受賞の報告をしました。

消防職員意見発表とは

消防職員意見発表は、消防職員として日々の業務に取り組む中で感じた、消防防災に関する提言や取り組みむべき課題などについて、自由に発表し、消防防災業務のより一層の発展に寄与することを目的として開催されています。

各都道府県の選考会を経て、さらに全国9支部からそれぞれ選ばれた代表10名が全国消防職員意見発表に出場し、最優秀等が選ばれます。

みんなで考えよう私たちのまち

第11回 南越前町まちづくり大会

■問合せ 教育委員会 ☎ 47-8005

日時 **3月6日(日)** 場所 **南条文化会館**

開 場 午前10時 パネル展
受 付 午後0時30分
開 会 午後1時

実践発表 午後1時25分
・南条中学校PTA代表 ・今庄地区公民館鹿蒜分館長 ・地域おこし協力隊員

講 演 午後2時30分～午後4時

演題：**地域のタカラを生かして「まちの縁側」を育くもう**

～多世代結び合うふるさとづくりへ～

NPO法人まちの縁側育くみ隊代表理事 **えんどう 延藤 やすひろ 安弘** 氏

皆さんのお越しをお待ちしております。

【プロフィール】

1940年大阪府生まれ。

北海道大学工学部建築工学科卒業、京都大学大学院修了。

熊本大学、千葉大学、愛知産業大学、国立台湾大学客員教授を歴任。

現在、NPO法人まちの縁側育くみ隊代表理事、愛知淑徳大学非常勤講師。

「まち育て」の語り部として、全国各地で住民主体のまちづくり活動に関わっており、近年は名古屋の都心錦二丁目長者町地区で、物語リアプローチによる多縁協働のコミュニティデザインにかかわっている。主な著書に『こんなまちに住みたいナー 絵本が育む暮らし・まちづくりの発想』『まち再生の術語集』など多数。



◆送迎バス◆(一部南条地区)

今庄地区	正午	広野発(孫谷→総合事務所→燧→社谷→久喜→会場)
	午後0時15分	大桐発(二ツ屋→JR今庄駅→八乙女→湯尾→会場)
	午後0時15分	杉谷発(長沢トンネル経由 中小屋→阿久和→会場)
河野地区	正午	糠長島発(各集落→奥野々→上別所→鯖波→会場)

※バスに乗車希望の方は、3月1日(火)までに教育委員会へお申し込みください。